

豊川市環境基本計画

環境行動都市とよかわ

～次世代に誇れるまちをつくろう～

実施計画

(平成27年度～平成31年度)



©いなりん

豊川市環境部環境課

目次

第1章	計画策定にあたって	1
第1節	計画策定の趣旨	1
第2節	計画の期間	3
第3節	計画の対象	3
第4節	計画策定の基本的な考え方と重点施策	3
第2章	環境目標の達成に向けた事業計画	4
第1節	地球にやさしいまちをつくる	4
環境目標①	エネルギーを大切にしよう	4
環境目標②	車の使い方を考えよう	9
環境目標③	まちを涼しくしよう	13
第2節	自然にやさしいまちをつくる	16
環境目標④	いろいろな生き物の住む自然を守ろう	16
環境目標⑤	身近な自然を守ろう	22
第3節	資源にやさしいまちをつくる	25
環境目標⑥	ごみを減らして、リサイクルしよう	25
環境目標⑦	ごみをきちんと処理しよう	30
第4節	人にやさしいまちをつくる	33
環境目標⑧	空・水・土を守り、健康な暮らしを保とう	33
環境目標⑨	快適でゆとりある生活空間をつくろう	37
第5節	みんなで取り組むやさしいまちをつくる	40
環境目標⑩	豊川らしさを保ち、育もう	40
環境目標⑪	みんなで考え、行動しよう	43

施策一覧表（スケジュール）

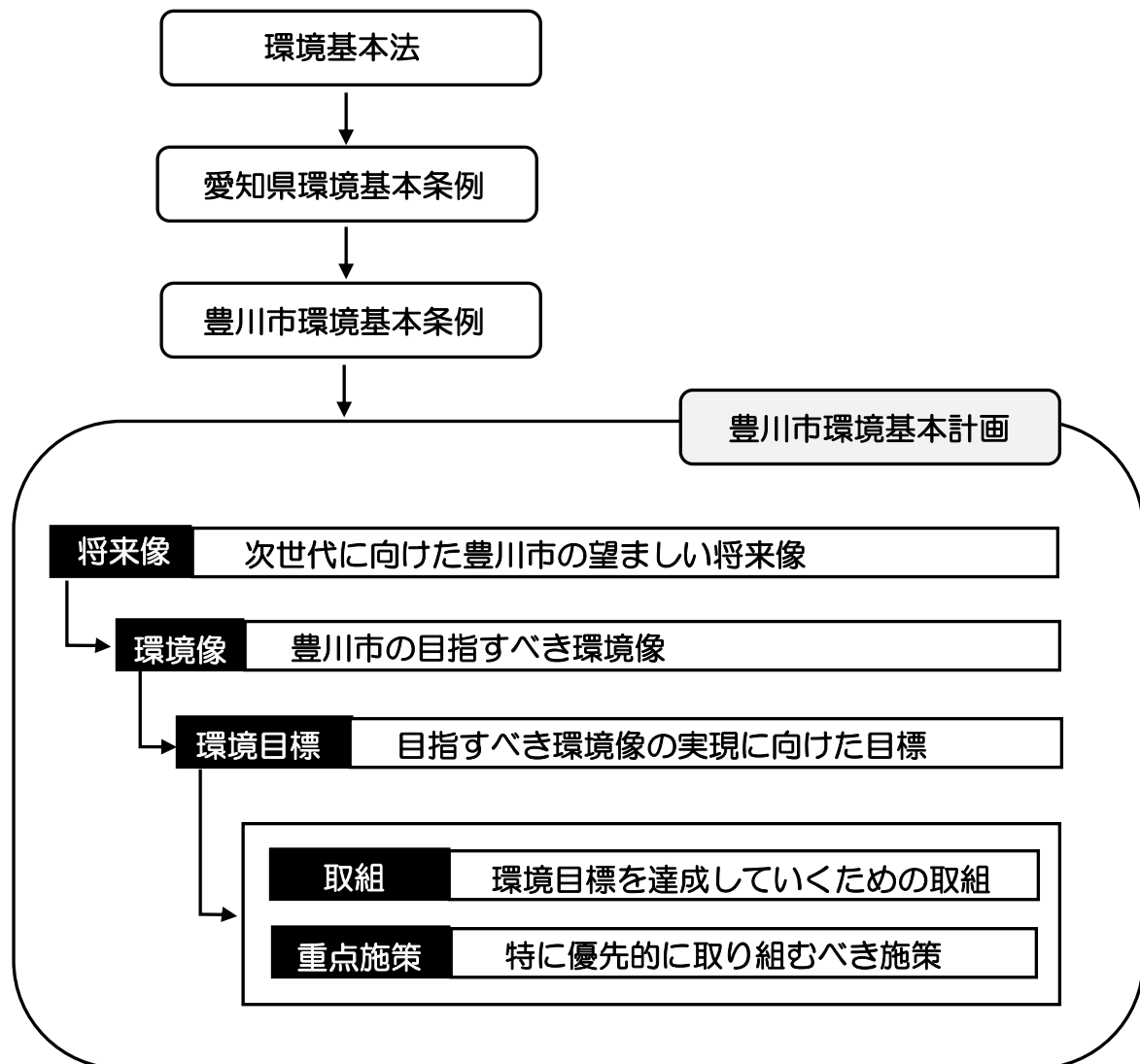
第1章 計画策定にあたって

第1節 計画策定の趣旨

豊川市では、平成21年に「豊川市環境基本条例」を策定し、さらに平成22年に、この条例の基本理念を実現するため「豊川市環境基本計画」（以下、「基本計画」という。）を策定し、平成27年3月には、計画の中間年であることや社会情勢等の変化を踏まえ、基本計画の見直しを実施しました。

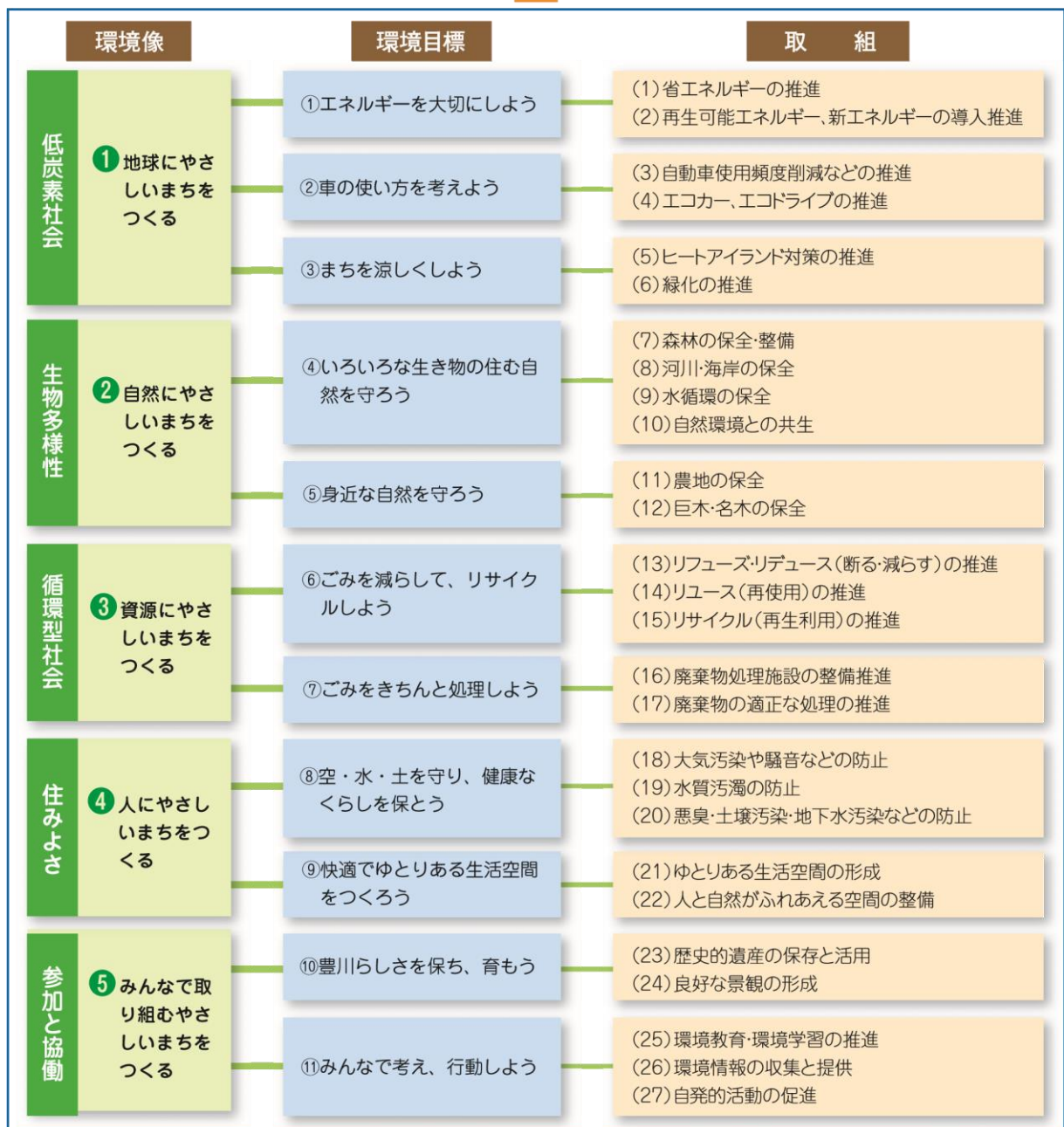
基本計画は、豊川市環境基本条例第9条の規定に基づき、本市の環境行政を明確にし、環境の保全や創造に関する総合的、体系的な取組を示すものであり、将来像、環境像、環境目標等を以下のとおり位置づけて構成しています。

本実施計画は、基本計画に掲げる将来像「環境行動都市とよかわ～次世代に誇れるまちをつくろう～」や5つの環境像の実現を目指し、11の環境目標を達成するために設定した27の取組に対して、具体的な施策やスケジュールを示すものです。



将来像

環境行動都市 とよかわ
～次世代に誇れるまちをつくらう～



第2節 計画の期間

平成27年度（2015年度）から平成31年度（2019年度）の5年間とします。また、今後の社会情勢や財政状況に応じて見直しを行うとともに、毎年度、事業の進捗状況を確認することとします。

第3節 計画の対象

本実施計画の対象は、「豊川市環境基本計画」に位置づけられた27の取組のうち、市の施策として実施する事業を対象とします。ただし、理念的な取組等については具体的な表記を省き、全体事業一覧で示すこととしました。

第4節 計画策定の基本的な考え方と重点施策

「豊川市環境基本計画」では、5つの将来像で展開されている施策のうち、前期5年の実績を踏まえ、特に課題の重要性が高く、後期5年で重点的に取り組むべき施策を重点施策として位置づけています。

本実施計画は、これらの重点施策を重点的に推進するとともに、その他の施策についても可能な限り詳細な目標値を定めることで、進捗状況や成果の点検・評価を行いやすくし、見直しや改善につなげることを目指します。

重点施策①

地球温暖化対策推進プロジェクト

地球温暖化防止のため、二酸化炭素やその他温室効果ガスの排出量抑制を目指します。

- 1-1 省エネルギーの推進
- 1-2 再生可能エネルギー、新エネルギーシステムの普及促進
- 1-3 公共交通機関利用の促進、エコカーの導入推進
- 1-4 地球温暖化防止について関心を高める事業

重点施策②

生物多様性保全プロジェクト

本市域の恵まれた自然環境とそこに生息・生育する動植物の保護・保全を図ります。

- 2-1 自然環境調査の実施
- 2-2 里地・里山の保全
- 2-3 農地の保全と農業への支援
- 2-4 自然豊かな水辺の保全

重点施策③

ごみ減量・有効利用プロジェクト

廃棄物の発生抑制、資源の循環的な利用を推進します。

- 3-1 ごみ減量大作戦の展開
- 3-2 刈草・剪定枝などのリサイクル施設の整備
- 3-3 廃食油のリサイクル推進
- 3-4 生ごみの減量と排出量抑制の推進

第2章 環境目標の達成に向けた事業計画

第1節 地球にやさしいまちをつくる

環境目標① エネルギーを大切にしよう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
豊川市地球温暖化対策実行計画区域施策編による市域からの温室効果ガスの排出量	全体 2,016,890t-CO ₂ 家庭部門 241,768t-CO ₂ (H17年度)	全体 1,516,861t-CO ₂ 家庭部門 239,203t-CO ₂ (H24年度)	全体 1,448,551t-CO ₂ 家庭部門 217,698t-CO ₂ (H31年度)
太陽光発電システム設置基数	648基 (H20年度末)	3,638基(累計) (28,600kW) (H25年度末)	5,000基(累計) (35,000kW) (H31年度末)

◆目標達成に向けた取組

<取組1 省エネルギーの推進>

■ 取組の方向性

省エネルギーを推進するために、市は、公共施設において率先的に行動するとともに、市民や事業者へ積極的に啓発などを行います。

○豊川市地球温暖化対策実行計画区域施策編の推進

【豊川市地球温暖化対策実行計画区域施策編の推進】※重点施策 1-1

環境部環境課

予算科目	一般会計	全体計画期間					平成27年度～
事業の概要	計画に基づき市域からの温室効果ガス排出削減を推進する。						
目標指標	過去値 (H17)	現状値 (H24)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
市域からの温室効果ガス排出量 全体	2,016,890 t-CO ₂	1,516,861 t-CO ₂					1,448,551 t-CO ₂
市域からの温室効果ガス排出量 家庭部門	241,768 t-CO ₂	239,203 t-CO ₂					217,698 t-CO ₂
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
計画推進	—	推進					—
広報掲載	式	1	1	1	1	1	—

○豊川市役所地球温暖化対策実行計画の推進

【豊川市役所地球温暖化対策実行計画推進事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計		全体計画期間				平成 22 年度～	
事業の概要	市における温室効果ガス排出削減、エコアクションの取組、研修、進行管理							
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H25)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	
市における温室効果ガス排出量	26,876 t - CO ₂	34,431 t - CO ₂	33,743 t - CO ₂	33,399 t - CO ₂	33,055 t - CO ₂	32,711 t - CO ₂	32,365 t - CO ₂	
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画	
エコ・アクション 評価	回	2	2	2	2	2	-	
職員研修	回	1	1	1	1	1	-	

【グリーン購入推進事業】

総務部管財契約課

予算科目	一般会計		全体計画期間				-	
事業の概要	環境に配慮した製品を優先して購入							
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	
グリーン購入割合	79%	91%	92%	93%	94%	96%	98%	
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画	
グリーン購入件数	件	18,000	18,200	18,400	18,800	19,200	-	

【学校施設における照明のLED化事業】

教育委員会庶務課

予算科目	一般会計		全体計画期間				-	
事業の概要	新築・改修工事等の際に照明のLED化を実施する。							
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画	
新築・改修工事等	棟	36	1	1	3	2	-	

【緑のカーテンの普及・啓発事業】※重点施策 1-4

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-060		全体計画期間				平成 22 年度～	
事業の概要	市内小中学校、保育園、公共施設等に緑のカーテンを設置する。また、市民や事業者の参画を促進するためコンテストを実施する。							
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	
設置箇所数	-	60 箇所	65 箇所	65 箇所	65 箇所	65 箇所	65 箇所	
コンテスト応募数 住宅部門	-	12 点	50 点	50 点	50 点	50 点	50 点	
コンテスト応募数 団体部門	-	48 点	50 点	50 点	50 点	50 点	50 点	
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画	
設置資材配布	式	1	1	1	1	1	-	
コンテスト実施	式	1	1	1	1	1	-	

○省エネルギーの推進・啓発

【エコチャレンジ・カレンダー事業】 ※重点施策 1-4

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-060		全体計画期間			平成 22 年度～	
事業の概要	小学 5 年生を対象としたエコチャレンジ・カレンダーを作成・配布、活用する。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
実践者数	—	2,032 人	2,000 人	1,900 人	2,000 人	2,000 人	2,000 人
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
作成部数	部	2,100	2,000	2,200	2,200	2,200	—
WEB 版作成	式	1	1	1	1	1	—
出前講座	回	10	10	10	10	10	—

【クールアース・デー普及啓発事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-060		全体計画期間			平成 21 年度～	
事業の概要	夏至の日及び 7 月 7 日に公共施設や企業、市民へのライトダウンの呼びかけ及び啓発講座を実施する。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
協力企業数	—	24 社	25 社	30 社	30 社	30 社	30 社
講座参加者数		14 人	20 人	20 人	20 人	20 人	20 人
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
企業へ協力依頼	式	1	1	1	1	1	—
啓発講座の実施	回	1	1	1	1	1	—
広報等記事掲載	式	1	1	1	1	1	—

【うちエコ診断事業】 ※重点施策 1-1

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-100		全体計画期間			平成 28 年度～	
事業の概要	家庭における省エネルギーアドバイス事業を実施する。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
うちエコ診断	件		資格取得	10	10	10	—

【ホームエネルギーマネジメントシステム (HEMS) 導入費補助】 ※重点施策 1-2

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-100		全体計画期間			平成 28 年度～	
事業の概要	ホームエネルギーマネジメントシステム (HEMS) 導入に対し、補助を実施する。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
導入補助	基		35	35	35	35	—

【地産地消推進・こだわり農産物推進事業】 再掲 P. 24

<取組2 再生可能エネルギー、新エネルギーの導入推進>

■ 取組の方向性

再生可能エネルギーや新エネルギーの導入を推進するために、公有地や公共施設において、太陽光発電システムの設置をはじめとした再生可能エネルギーや新エネルギーを積極的に導入するとともに、市民や事業者への再生可能エネルギーや新エネルギーの導入を促進する取組を行います。

○公有地・公共施設におけるエネルギーの有効利用

【公共施設における太陽光発電システムの導入】

各課

予算科目	一般会計		全体計画期間				平成11年度～
事業の概要	公共施設の新築・増改築時に太陽光発電システムを設置する。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
設置施設数	2箇所	14箇所	15箇所	15箇所	15箇所	15箇所	15箇所
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
音羽庁舎等	基	1					—

【ふれあい交流館廃熱回収システム設備設置事業】

産業部商工観光課

予算科目	一般会計 7-1-6-020		全体計画期間				平成27年度～
事業の概要	ボイラー排気ガス熱の再利用による湯沸し。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
燃料消費削減割合 (運用前比)	—	—	—	10%	10%	10%	10%
二酸化炭素排出量 削減(運用前比)	—	—	—	54t-CO ₂	54t-CO ₂	54t-CO ₂	54t-CO ₂
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
設置工事	式	1	運用	→	→	→	—

【ごみ焼却施設発電事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-3-010		全体計画期間				平成15年度～
事業の概要	清掃工場ごみ焼却施設による発電						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
発電電力量	9,132 MkW/年	11,510 MkW/年	11,510 MkW/年	11,510 MkW/年	11,510 MkW/年	11,510 MkW/年	11,510 MkW/年
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
蒸気式発電機の 稼働	式	1	1	1	1	1	—

○再生可能エネルギーや新エネルギーシステムの普及促進

【バイオマスエネルギーの調査・研究】

環境部環境課

予算科目	一般会計	全体計画期間					平成 27 年度～
事業の概要	バイオマスエネルギーの有効利用について調査・研究する。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
調査・研究	式	1	1	1	1	1	—

【住宅用太陽光発電システム設置費補助】※重点施策 1-2

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-100	全体計画期間					平成 12～16 年度 平成 21 年度～
事業の概要	住宅用太陽光発電システム設置に対し、補助を実施する。						
目標指標	過去値 (H20)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
設置基数の累計	648 基	4,501 基	→	→	→	→	5,000 基
定格出力 kW	—	44,600kW	→	→	→	→	拡大
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
設置補助	基	200	150	150	150	100	—

【風力発電システムの情報収集・研究】※重点施策 1-2

環境部環境課

予算科目	一般会計	全体計画期間					平成 22 年度～
事業の概要	風力発電システムについて情報収集と研究を行う。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
調査・研究	式	1	1	1	1	1	—

【家庭用蓄電池及び燃料電池設置費補助】※重点事業 1-2

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-100	全体計画期間					平成 28 年度～
事業の概要	家庭用蓄電池及び燃料電池の設置に対し、補助を実施する。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
蓄電池設置補助	基	検討	20	20	20	20	—
燃料電池設置補助	基	検討	20	20	20	20	—

【小水力発電システムの情報収集・研究】※重点施策 1-2

環境部環境課

予算科目	一般会計	全体計画期間					平成 27 年度～
事業の概要	小水力発電システムについて情報収集と研究を行う。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
調査・研究	式	1	1	1	1	1	—

環境目標② 車の使い方を考えよう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
「公共交通機関の利便性」市民満足度*	42.9% (H21年)	43.4% (H25年)	50.0% (H31年)
公用車における低公害車の割合	39.0% (H20年度末)	62.7% (H25年度末)	80.0% (H31年度末)

※ 市民意識調査の「公共交通機関の利便性」に関する満足の程度の問題について、「満足」「まあ満足」と答えた人の割合

◆目標達成に向けた取組

<取組3 自動車使用頻度削減などの推進>

■ 取組の方向性

市民や事業者が公共交通機関や自転車を利用したくなる環境を整えるために、市は、バスの利便性向上や自転車道の整備などを検討し推進します。

○交通システムの整備

【都市計画道路改良事業】

建設部道路建設課

予算科目	一般会計 8-5-3	全体計画期間					平成 11 年度～
事業の概要	道路改良・拡幅等の道路整備を行い、渋滞緩和を図る。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
上宿樽井線 (市田工区)整備	式	1	1				581m
上宿樽井線 (市田野口工区) 整備	式			1	1	1	270m
御津為当線整備	式			1	1	1	157m
松本入浜線整備	式	1	1	1			389m

○公共交通機関利用の促進

【公共駐車場維持管理事業】

産業部商工観光課

予算科目	公共駐車場特別会計 1-1-1-101	全体計画期間					—
事業の概要	パーク&ライドのための公共駐車場の整備						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
維持管理	式	1	1	1	1	1	—

【駐輪場維持管理事業】

市民部人権交通防犯課

予算科目	一般会計 2-1-13-060	全体計画期間					—
事業の概要	サイクル&ライドのための駐輪場の整備						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
維持管理	式	1	1	1	1	1	—

【公共交通機関等利用促進事業】

市民部人権交通防犯課

予算科目	一般会計 2-1-13-190	全体計画期間					—
事業の概要	路線バス・コミュニティバスの利用者増を図るための環境整備及び利用促進事業の実施						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
コミュニティバス利用者数	47,969人	82,959人	84,000人	85,000人	87,500人	90,000人	92,500人
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
上屋・ベンチ設置	箇所	1	2	2	2	2	—
利用促進事業	式	2	2	2	3	3	—

○自転車利用の促進

【市道拡幅改良事業】

建設部道路建設課

予算科目	一般会計 8-2-2、8-5-3	全体計画期間					平成18年度～
事業の概要	市道の拡幅改良工事・歩道設置工事を行い、車道と歩道を分離する。						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
穂ノ原六角線(2)	式	1	1	1	1	1	210m
足山田大木線	式	1	1	1	1	1	630m
西方御津紡線	式	1	1	1	1		220m
桜町千両線	式		1	1	1	1	1,200m

【市内道路改良事業】

建設部道路建設課

予算科目	一般会計 8-2-2-500	全体計画期間					平成18年度～
事業の概要	バリアーフリーを意識した道路改良工事						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
道路拡幅・改良工事	m	800	1,500	1,500	1,500	1,500	—
道路改良工事	m	3,700	5,000	5,000	5,000	5,000	—

【歩道・自転車道の整備】

建設部道路維持課

予算科目	一般会計 2-1-13-080	全体計画期間					—
事業の概要	歩行者・自転車利用者の安全のため市内道路にカラー舗装を整備する。						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
路肩カラー舗装 (小学校区)	区	2	1	1	1	1	26
自転車道カラー 舗装	箇所		検討	→	→	1	—

【公用自転車の整備】

総務部管財契約課

予算科目	一般会計 2-1-6-020	全体計画期間					平成 20 年度～
事業の概要	職員の近距離移動のため公用自転車を整備する。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
公用自転車台数	5台	7台	7台	7台	7台	7台	7台
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
公用自転車利用 啓発	式	1	1	1	1	1	—

<取組4 エコカー・エコドライブの推進>

■ 取組の方向性

エコカー、エコドライブを推進するために、市は、率先してエコカーを導入するとともにエコドライブの啓発を行います。

○エコカー・エコドライブの推進

【低公害車購入】※重点施策 1-3

総務部管財契約課・各課

予算科目	一般会計		全体計画期間				平成 22 年度～
事業の概要	公用車は低燃費かつ低排出ガス認定車や電気自動車等の低公害車を購入する。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
公用車における 低公害車の割合	46.7%	65.3%	68.0%	69.0%	70.0%	71.0%	72.0%
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
低燃費かつ低排出 ガス認定車購入	台	10	10	10	10	10	—

【急速充電設備設置事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-100		全体計画期間				平成 24 年度～
事業の概要	市役所に急速充電設備を設置し、市民や事業者の電気自動車の導入促進を図る。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
設備利用数	件	550	600	600	600	600	—

【クリーンエネルギー自動車購入費補助】※重点事業 1-3

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-100		全体計画期間				平成 28 年度～
事業の概要	プラグインハイブリット車、電気自動車、燃料電池車導入に対し、補助を実施する。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
補助件数	件	検討	42	47	53	59	—

環境目標③ まちを涼しくしよう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
街区公園の箇所数	79 箇所 (H20 年度末)	85 箇所 (H25 年度末)	90 箇所 (H31 年度末)

◆目標達成に向けた取組

<取組5 ヒートアイランド対策の推進>

■ 取組の方向性

ヒートアイランド対策として、市は、建物の壁面緑化や屋上緑化、緑のカーテン設置を推進します。

○ヒートアイランド対策の推進

【都市公園整備事業】

建設部公園緑地課

予算科目	一般会計 8-5-5		全体計画期間				—
事業の概要	緑の基本計画に基づく公園の整備						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
1 人あたり都市公園等面積	22.5 m ²	23.3 m ²	—	—	—	—	26.0 m ²
身近に公園がある地域の割合	71.0%	71.7%	—	—	—	—	75.0%
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
豊川市平和公園 (仮称)	式	1 (設計)	1 (設計・用地、工事)	1 (工事)			29,632 m ²
豊川駅東土地区画整理地内公園	式	1 (工事)	1 (工事)	1 (工事)	1 (設計)	1 (工事)	19,000 m ²
豊川市スポーツ公園	式	1 (用地)	1 (設計・用地)	1 (工事)	1 (工事)		76,730 m ²
一宮大木土地区画整理地内公園	式		1 (設計)	1 (工事)		1 (設計)	9,350 m ²
西部土地区画整理地内公園	式			1 (設計)	1 (工事)		27,180 m ²

【緑のカーテンの普及・啓発事業】再掲 P.5

<取組6 緑化の推進>

(1) 取組の方向性

緑化を推進するために、市は、公共施設の緑化を推進するのをはじめ、緑化活動の啓発を行います。

○公共施設の緑化

【都市公園整備事業】再掲 P. 13

【公園整備事業】

建設部公園緑地課

予算科目	一般会計 8-5-5		全体計画期間			—	
事業の概要	市民参加・協力による公園の計画立案・利用促進・管理						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
ワークショップを行って整備する公園・緑地数(累計)	2箇所	6箇所	—	—	—	—	10箇所
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
ワークショップの開催	回		3		3		—
公園緑地の整備	箇所	1		2		1	—

【アダプトプログラム事業】再掲 P. 42

○緑地の保全と創出

【緑化推進事業】

建設部公園緑地課

予算科目	一般会計 8-5-7-030		全体計画期間			—	
事業の概要	緑化推進のための講習会の開催、民有地緑化補助の実施						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
市民と行政が協働で管理する公園の割合	63%	65.7%	—	—	—	—	75%
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
講習会開催	回	1	1	1	1	1	—
花・苗木の配布	団体	12	10	10	10	10	—
民有地緑化補助	件	3	2	2	2	2	—

【アダプトプログラム事業】再掲 P. 42

【ビオトープ保全・創出支援事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-110		全体計画期間			平成 25 年度～	
事業の概要	ビオトープ造りや保全活動を支援する。						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
支援件数	件	2	2	2	2	2	—

○緑化活動の啓発

【豊川市民憲章推進事業】

市民部市民協働国際課

予算科目	一般会計 2-1-23-090	全体計画期間			昭和 46 年度～		
事業の概要	市民憲章推進協議会による市の木、市の花等の苗木無償配布						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
苗木配布	本	270	270	270	270	270	—

【緑化推進事業】再掲 P. 14

○開発事業への指導

第2節 自然にやさしいまちをつくる

環境目標④ いろいろな生き物の住む自然を守ろう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
森林面積	5,893ha (H19年)	5,856ha (H24年)	現状維持 (H31年)
河川の水生物	豊川：水質階級Ⅰ 佐奈川：水質階級Ⅱ 音羽川：水質階級Ⅱ (H20年度)	豊川：水質階級Ⅰ 佐奈川：水質階級Ⅱ 音羽川：水質階級Ⅰ (H25年度)	豊川：水質階級Ⅰ 佐奈川：水質階級Ⅱ 以上 音羽川：水質階級Ⅰ (H31年度)
「身近な自然環境調査」市民参加者数	135名 (H22年度)	675名(累計) (H25年度)	1,500名(累計) (H31年度)

※水質階級：水質の度をあらわす生物(指標生物)を用いて、その水域の水のきれいさをⅠ～Ⅳという4つの階級に分類したもの。

水質階級	川の水の汚れ	示す環境
水質階級Ⅰ	きれいな水	上流域の溪流環境
水質階級Ⅱ	少しきたない水	栄養塩の流入がある中流域の環境
水質階級Ⅲ	きたない水	河口域の汽水域、または周辺に豊かな自然が残る田園環境、川の水位変動により本流とつながったり、取り残されて溜まり水(池)になる環境
水質階級Ⅳ	大変きたない水	大変汚れた水

◆目標達成に向けた取組

<取組7 森林の保全・整備>

■ 取組の方向性

北部地域を中心とした豊かな森林を保全するために、市は、森林の保全施策や開発事業者への指導とともに、市民や事業者に対して森林の保全意識の啓発を図ります。

○森林の育成と管理

【林道開設事業】

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-2-1	全体計画期間					平成18年度～
事業の概要	森林の整備、維持管理等を促進するための林道(城山線)の開設事業						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
開設工事(延長)	m			120	30		820

【小規模林道事業】

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-2-1-020	全体計画期間			平成 18 年度～		
事業の概要	森林の保全・整備のための林道の舗装事業						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
舗装工事 (本宮山線)	m	300	300	300	300	300	6,569

○開発事業への指導

○森林の保全意識の啓発

【里山保全リーダー養成事業】※重点施策 2-2

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-110	全体計画期間			平成 24 年度～		
事業の概要	里山保全活動を行う人材を育成し、市民による里山の管理を推進する。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
講座修了者数 (累計)		44 人		74 人		104 人	—
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
講座開催数	回	3	7	3	7	3	—

<取組 8 河川・海岸の保全>

■ 取組の方向性

河川や海岸など身近な水辺の生態系を保存するために、市は、河川・海岸の環境調査を実施し現状把握をするとともに、保全活動に取り組みます。また、市民・事業者に対し、保全活動を啓発・支援します。

○現状把握

【身近な自然環境調査事業】再掲 P. 21

【環境学習推進事業】再掲 P. 44

○河川・海岸の生態系の保全・再生

○保全活動の啓発・支援

【環境保全団体育成事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-110	全体計画期間			平成 24 年度～		
事業の概要	河川で環境保全活動を行う団体の育成のための支援						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
支援団体	団体	2	2	2	2	2	—

【クリーン大作戦】

建設部道路維持課

予算科目	国・県の予算	全体計画期間			—		
事業の概要	河川の清掃「クリーン大作戦」の実施						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
実施回数	回	1	1	1	1	1	—

<取組9 水循環の保全>

■ 取組の方向性

水循環を保全するために、市は、水源地である水源涵養林を保全するとともに、豊川流域の連携を築きます。また、公共施設において雨水貯留施設を設置するなど、水の有効利用を推進します。

○水源涵養林の保全・整備

【里山林整備事業】

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-2-1-050	全体計画期間					平成 27 年度～平成 29 年度
事業の概要	里山林（御津山）の整備による水源の涵養や生物多様性など公益的機能の保全						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
整備面積	ha	3.0	1.7	3.0			—

○流域の連携

【野外センター管理運営事業】

教育委員会スポーツ課

予算科目	一般会計 10-5-3-010	全体計画期間					平成 12 年度～
事業の概要	野外センターの利用による上下流域の交流促進						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
利用者人数	7,340 人	7,463 人	7,641 人	7,472 人	7,790 人	7,802 人	7,774 人
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
管理運営委託	式	1	1	1	1	1	—

○開発事業への指導

○水の有効利用の啓発・支援

【雨水貯留施設設置・転用支援事業】※重点施策 2-4 上下水道部下水管理課・下水整備課

予算科目	公共下水道特別会計 2-1-1	全体計画期間					—
事業の概要	雨水貯留施設設置及び浄化槽の雨水貯留施設転用に対し、補助を実施する。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
雨水貯留施設設置補助	基	29	27	27	27	27	—
浄化槽雨水貯留施設転用補助	件	8	8	8	8	8	—

○公共施設などにおける水の有効利用

【配水管整備事業】

上下水道部水道整備課

予算科目	水道企業会計 41-1-3-21	全体計画期間		—			
事業の概要	水道管耐震布設替、区画整理に伴う配水管新設等						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
漏水修繕件数	74件	47件	60件	70件	70件	70件	70件
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
配水管整備工事	m	13,920	8,775	8,460	7,210	6,400	—
経年管布設替工事	m	9,390	8,210	5,952	7,130	7,017	—

【雨水浸透施設築造事業】 ※重点施策 2-4

上下水道部下水管理課・下水整備課

予算科目	公共下水道特別会計 2-1-1-102	全体計画期間		平成15年度～			
事業の概要	浸透トレンチ管、浸透ます等の雨水浸透施設の設置						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
浸透トレンチ管 延長	m	332	450	450	450	450	—
浸透ます設置	基	13	15	15	15	15	—

<取組 10 自然環境との共生>

■ 取組の方向性

多様な動植物とその生息・生育地である貴重な自然環境を保全するために、市は、動植物の総合的な調査を行い現状を把握するとともに、希少動植物については、保護に努めます。また、市民や事業者へ自然環境の保全に関する啓発を行います。

○動植物の調査

【生物多様性保全事業】※重点施策 2-1、2-2

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-110		全体計画期間				平成 22 年度～
事業の概要	平成 23 年度実施した「豊川市の自然環境の現況」のデータ更新						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
自然環境データの更新	式	1	1	1	1	1	—

○貴重な自然環境の保全

【御油松並木保存整備事業】

教育委員会生涯学習課

予算科目	一般会計 10-4-2-040		全体計画期間				平成 20 年度～
事業の概要	御油のマツ並木の保護用地として公有化を実施						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
用地測量	式		1		1		—
用地取得(公有化)	m ²		115		1,090		—

【御油松並木景観整備事業】

教育委員会生涯学習課

予算科目	一般会計 10-4-2-070		全体計画期間				平成 20 年度～
事業の概要	古木の樹勢回復作業及び後継樹育成作業、植樹作業の実施						
目標指標	過去値(H21)	現状値(H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
並木松本数	275 本	292 本	302 本	312 本	324 本	334 本	344 本
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
樹勢回復補修作業	式	1	1	1	1	1	—
苗植樹	本	15	15	15	15	15	—

【身近な自然環境調査事業】※重点事業 2-1、2-2

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-110		全体計画期間			平成 22 年度～	
事業の概要	市民参加型の里山・水辺など、身近な自然環境の調査の実施						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
身近な自然環境調査市民参加者数累計	—	974 人	1,100 人	1,200 人	1,300 人	1,400 人	1,500 人
河川の水生生物 (水質階級)	豊川Ⅰ 佐奈川Ⅱ 音羽川Ⅱ	豊川Ⅰ 佐奈川Ⅱ 音羽川Ⅰ	→				豊川Ⅰ 佐奈川Ⅱ 以上 音羽川Ⅰ
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
身近な自然環境調査	回	3	3	3	3	3	—
出前講座	回	2	2	2	2	2	—

○外来生物防除や鳥獣害対策

【有害鳥獣駆除事業】

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-1-3-020		全体計画期間			平成 13 年度～	
事業の概要	有害鳥獣の駆除活動及び被害低減のための補助等						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
サル駆除隊による駆除頭数	—	136 頭	80 頭	80 頭	80 頭	80 頭	80 頭
ニホンザル捕獲頭数(サル駆除隊以外)	—	50 頭	50 頭	50 頭	50 頭	50 頭	50 頭
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
駆除委託	式	1	1	1	1	1	—
防除対策補助	式	1	1	1	1	1	—
駆除報奨金	式	1	1	1	1	1	—
鳥獣被害対策協議会負担金	式	1	1	1	1	1	—

○開発事業への指導

環境目標⑤ 身近な自然を守ろう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
「緑・自然の豊かさ」 市民満足度※1	77.6% (H21年)	80.14% (H25年)	82.0% (H31年)
民有農地面積	3,894ha (H19年)	3,794ha (H24年度)	3,750ha※2 (H31年度)

※1 市民意識調査の「緑・自然の豊かさ」に関する満足の程度の間いについて、「満足」「まあ満足」と答えた人の割合

※2 民有農地面積の減少は、社会情勢から避けられないため、減少率をおさえた目標値を設定しています。

◆目標達成に向けた取組

<取組 11 農地の保全>

■ 取組の方向性

身近な自然であり、田園景観に欠かせない農地を保全するために、市は、農地の保全と農業への支援を進めます。

○農地の保全

【土地改良事業(補助・市費単独)】

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-1-5		全体計画期間				平成 18 年度～
事業の概要	農業水利施設の新設及び改良						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
かんがい排水整備事業	地区	8	11	10	10	10	—
農道整備事業	地区	5	6	6	6	6	—

【土地改良施設維持管理適正化事業】

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-1-5-040		全体計画期間				平成 19 年度～
事業の概要	排水機場の修繕及び排水路の浚渫、補修事業						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
排水機場修繕	箇所	1	1	2	2	1	—
排水路浚渫	地区	1		1		1	—

【多面的機能支払交付金事業】

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-1-5-055	全体計画期間					平成 19 年度～
事業の概要	農地や農業施設の保全を行う組織に対する交付金						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
農地維持支払交付金	組織	7	7	7	7	7	—
資源向上(共同活動)支払交付金	組織	5	5	5	5	5	—
資源向上(長寿命化)支払交付金	組織	4	4	4	4	4	—

【耕作放棄地(遊休農地)復旧対策支援事業】 ※重点施策 2-3

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-1-3-040	全体計画期間					平成 21 年度～
事業の概要	耕作放棄地の再生利用等を行う耕作放棄地対策協議会への負担金						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
耕作放棄地の解消	2.3ha	34.1 ha	40.0 ha	46.0 ha	52.0 ha	58.0 ha	64.0 ha
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
協議会負担金	千円	480	480	480	480	480	—

【担い手育成総合支援協議会負担金】 ※重点施策 2-3

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-1-3	全体計画期間					平成 22 年度～
事業の概要	農業従事者の人材育成を図る協議会等への負担金						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
新規就農者人数	—	13 人	15 人	15 人	15 人	15 人	15 人
とよかわ農業市参加人数	—	1,500 人	3,000 人	3,000 人	3,000 人	3,100 人	3,100 人
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
協議会負担金	式	1	1	1	1	1	—
農業塾・就農塾の開催	塾	2	2	2	2	2	—

○農業への支援

【農業近代化資金利子補助・農業経営基盤強化資金利子補助事業】

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-1-3-070	全体計画期間					昭和 44 年度～
事業の概要	農業近代化資金及び農業経営基盤強化資金に対する利子補給						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
利子補給補助	件	105	71	71	69	69	—

【市民小菜園管理運営事業】

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-1-2-030	全体計画期間					昭和 59 年度～
事業の概要	市民小菜園（9 箇所）の管理運営						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
管理運営	式	1	1	1	1	1	—

【地産地消推進・こだわり農産物推進事業】

産業部農務課

予算科目	一般会計 6-1-2-060	全体計画期間					平成 16 年度から
事業の概要	食の安全や輸送による環境配慮を含めた地産地消の推進及びこだわり農産物の推進						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
イベント開催・参加	回	6	6	6	6	6	—

<取組 12 巨木・名木の保全>

■ 取組の方向性

市は、市内の巨木・名木を保全する取組を実施します。

○巨木・名木の保全

【巨木・名木保全事業】

建設部公園緑地課

予算科目	一般会計	全体計画期間					—
事業の概要	公園等にある名木の選定及びPRによる保全の促進						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
名木選定	—	実施	—	—	—	—	拡大
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
選定樹木のPR	式	1	1	1	1	1	—
追加選定の検討	式		1	1	1	1	—

【身近な自然環境調査事業】再掲 P. 21

第3節 資源にやさしいまちをつくる

環境目標⑥ ごみを減らして、リサイクルしよう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
市民一人一日当たり ごみ排出量（家庭系、 事業系一般廃棄物）※	1,123g (H20年度)	1,056g (H25年度)	980g (H31年度)
上記のうち資源回収 量	209g (H20年度)	185g (H25年度)	330g (H31年度)

※ ごみ排出量には、資源として排出されるものを含みます。したがって、ごみと資源を分別しても、ごみ排出量は減りません。

◆目標達成に向けた取組

<取組13 リフューズ・リデュース(断る・減らす)の推進>

■ 取組の方向性

ごみの発生を抑制するために、市は、公共施設におけるごみ減量に取り組むとともに、市民や事業者に対し、ごみ減量の必要性や方法について啓発を行います。

○ごみ減量の推進

【ごみ処理基本計画策定事業】※重点施策3-1

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-030		全体計画期間			平成22年度～	
事業の概要	ごみ処理基本計画の策定及び進行管理						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
市民1日一人当 たりごみ排出量	1,099g	1,043g	1,043g	1,026g	1,011g	995g	980g
市民一人当たりの 年度間ごみ処理費	10,776円	10,522円	10,298円	10,053円	9,801円	9,564円	9,400円
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
基本計画策定	式	1	取組実施	→	→	→	—

【生ごみ処理機購入支援事業】※重点施策3-4

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-040		全体計画期間			—	
事業の概要	電動式生ごみ処理機購入に対する補助						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
生ごみ処理機 購入費補助	台	30	30	30	30	30	—

【ごみ減量推進事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-040	全体計画期間			平成 28 年度～		
事業の概要	生ごみ減量装置の導入支援の検討（実証実験）						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
生ごみ消滅容器	台		10	10			—
実証実験・検討	式		1	1	1	1	—

○ごみ減量の啓発・支援

【ごみ減量・リサイクル推進啓発事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-020	全体計画期間			平成 18 年度～		
事業の概要	ごみ分別説明会やリサイクル講座、施設見学等の実施						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
講座参加者数	1,405 人	889 人	950 人	1,000 人	1,050 人	1,100 人	1,150 人
清掃工場見学	40 件 2,225 人	39 件 2,145 人	40 件 2,225 人	40 件 2,225 人	40 件 2,225 人	40 件 2,225 人	40 件 2,225 人
収集車派遣	—	9 校 713 人	13 校 860 人	13 校 860 人	13 校 860 人	13 校 860 人	13 校 860 人
最終処分場見学	24 件 1,178 人	19 件 848 人	20 件 850 人	20 件 850 人	20 件 850 人	20 件 850 人	20 件 850 人
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
説明会・出前講座	回	18	20	22	24	26	—
リサイクル講座	回	2	2	2	2	2	—
清掃工場見学	式	1	1	1	1	1	—
収集車派遣	式	1	1	1	1	1	—
最終処分場見学	式	1	1	1	1	1	—

【ごみ減量推進員認定事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計	全体計画期間			—		
事業の概要	地域のごみ減量意識向上のため、ごみ減量推進員認定制度の実施						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
ごみ減量推進員 取組事業	式			1	1	1	—

【ごみ減量プロジェクトチームによる取組事業】※重点事業 3-1

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-020	全体計画期間			平成 22 年度～		
事業の概要	「ごみ減らし隊」の取組によるごみ減量施策の提案・実施						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
ごみ減らし隊 取組事業	式	1	1	1	1	1	—

<取組 14 リユース(再使用)の推進>

■ 取組の方向性

再使用を推進するために、市は、市民や事業者に再使用の意識を向上させるよう情報提供を行うとともに、フリーマーケットや不用品展示販売所について推進・支援を行います。

○再使用の推進

【ごみ処理基本計画策定事業】再掲 P. 25

【フリーマーケット開催支援】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-020		全体計画期間				平成 9 年～
事業の概要	市民団体が開催するフリーマーケットの支援						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
フリーマーケット開催	回	2	2	2	2	2	—
フリーマーケット開催支援	式	1	1	1	1	1	—

【不用品交換情報誌発行事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-020		全体計画期間				平成 6 年～
事業の概要	不用品交換情報誌「月刊クルクル」の発行						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
情報誌発行	部	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	—

○再使用の啓発・支援

【不用品展示販売所支援事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-040		全体計画期間				平成 29 年度～
事業の概要	市民団体の運営する不用品展示販売所の設営支援						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
不用品展示販売	式			1	1	1	—

<取組 15 リサイクル(再生利用)の推進>

■ 取組の方向性

資源の循環利用を推進するために、市は、資源回収、資源化、再生利用を進めます。また、市民や事業者について再生利用の意識を向上させるよう情報提供を行います。

○再生利用の推進

【ごみ処理基本計画策定事業】再掲 P. 25

【再生資源回収事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-040		全体計画期間		—		
事業の概要	資源（古紙、古布、カン、ビン、ペットボトル、白色トレイ）回収業務委託						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
市民1日一人当たりごみ排出量	1,099g	1,043g	1,043g	1,026g	1,011g	995g	980g
上記のうち資源回収量	199g	178g	174g	184g	241g	303g	330g
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
拠点回収	回/月	2	2	2	2	2	—
ステーション回収	式	1	1	1	1	1	—
資源回収量	t	11,746t	12,356t	16,195t	20,283t	22,043t	—

【家庭からの廃食用油のBDF化推進事業】※重点施策 3-3

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-2-080		全体計画期間		平成 21 年度～		
事業の概要	家庭から出る廃食用油の資源回収及びBDF化						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
年間回収量	5850	10,0120	11,0000	11,0000	12,0000	12,0000	13,0000
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
廃食用油の回収	式	1	1	1	1	1	—

【有価物回収支援事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-050		全体計画期間		—		
事業の概要	有価物回収実施団体への補助						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
市民一人1日当たり有価物回収量	33g	29g	29g	33g	33g	33g	35g
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
集団回収量	t	1,919t	2,222t	2,222t	2,222t	2,323t	—
登録団体	団体	68 団体	69 団体	70 団体	71 団体	72 団体	—

【資源化施設整備事業（刈草・剪定枝）】※重点施策 3-2

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-5-010	全体計画期間			平成 20 年度～平成 28 年度		
事業の概要	刈草・剪定枝のチップ化・堆肥化施設の整備						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
可燃ごみ量	53,579t	53,329t	53,211t	51,575t	46,680t	41,461t	38,339t
刈草・剪定枝のチップ化・堆肥化量	—	—	—	—	3,224t	3,616t	4,007t
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
建設工事	式	1	1	稼動	→	→	—

○再生利用の啓発・支援

【ごみ減量・リサイクル推進啓発事業】再掲 P. 26

【バイオマス利活用畜産振興事業】

産業部農務課

予算科目	—（国費直接補助）	全体計画期間			平成 15 年度～		
事業の概要	食品残渣の飼料化の取組に対する支援						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
事業啓発・支援	式	1	1	1	1	1	—

環境目標⑦ ごみをきちんと処理しよう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
市民一人当たり年間 ごみ処理費用	10,465 円 (H20 年度)	10,150 円 (H25 年度)	9,400 円 (H31 年度)
不法投棄年間件数	657 件 (H20 年度)	459 件 (H25 年度)	300 件 (H31 年度)

◆目標達成に向けた取組

<取組 16 廃棄物処理施設の整備推進>

■ 取組の方向性

廃棄物の適正処理、資源化、最終処分量の減量化を推進するために、市は、廃棄物処理施設の整備を行います。

○廃棄物処理施設の整備

【清掃工場長寿命化事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-3-010		全体計画期間				平成 26 年度～	
事業の概要	清掃工場長寿命化計画に基づく延命化のための設備工事等の実施							
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	
清掃工場焼却量 (再処理物除く)	53,579t	53,329t	53,211t	51,575t	46,680t	41,461t	38,624t	
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画	
A 棟基幹的設備 改良工事	式	1	1				—	
B 棟基幹的設備 改良工事及び大 規模整備工事	式	1	1	1	1	1	—	

【焼却灰の埋立処理事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-2-050		全体計画期間				—	
事業の概要	焼却灰埋立処理の適正管理							
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	
焼却灰埋立処理量	1,955 m ³	2,000 m ³	2,100 m ³	2,100 m ³	2,100 m ³	2,100 m ³	2,100 m ³	
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画	
浸出水処理	t	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	—	
埋立地最終形整備 (最終覆土) 工事	m ³			1,000	3,000		4,000	

【資源化施設整備事業（不燃ごみ及び資源選別等）】※重点施策 3-2 環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-5-010		全体計画期間		平成 20 年度～平成 28 年度		
事業の概要	不燃ごみ及び資源の選別施設と紙類ストックヤードの整備						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
建設工事	式	1	1	稼働	→		—

【資源化施設整備事業（刈草・剪定枝）】再掲 P. 29

<取組 17 廃棄物の適正な処理の推進>

■ 取組の方向性

廃棄物の適正処理を推進するために、市は、市民や事業者に対して啓発を行うとともに、適切な廃棄物処理を行える体制づくり、取組を実施します。

○ごみの適正処理の推進

【資源等持ち去り及びポイ捨て防止事業】 環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-020		全体計画期間		平成 22 年度～		
事業の概要	監視パトロールの実施及び啓発指導						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
指導件数	—	—	—	50	40	30	20
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
監視パトロール及び啓発指導	式	1	1	1	1	1	—

【ごみ運搬車両貸出事業】 環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-040		全体計画期間		平成 13 年度～		
事業の概要	ごみ運搬車両の市民や町内会への貸出						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
ごみ運搬車両貸出	件	1, 290	1, 290	1, 290	1, 290	1, 290	—

【あんしん訪問収集事業】 環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-2-060		全体計画期間		平成 28 年度～		
事業の概要	ごみ排出が困難な高齢者等のごみ出し支援						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
訪問収集量	—	—	—	5t	10t	15t	20t
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
訪問収集利用者数	人		30	60	90	120	—

【再生資源回収事業】再掲 P. 28

【ごみカレンダー作成・配布事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-020	全体計画期間					—
事業の概要	ごみカレンダーの作成及び配布（5か国語）						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
ごみカレンダー作成・配布	部	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	—

○不法投棄の防止対策

【散乱ごみ回収運動「豊川市清掃の日」事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-060	全体計画期間					平成 18 年度～
事業の概要	「豊川市清掃の日」の活動を年 2 回実施						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
参加者数	50,594 人	55,972 人	55,902 人	57,000 人	58,000 人	59,000 人	60,000 人
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
「豊川市清掃の日」実施	式	1	1	1	1	1	—

【クリーン大作戦】再掲 P. 17

【不法投棄ごみ収集対策事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-2-040	全体計画期間					平成 18 年度～
事業の概要	不法投棄防止のための監視の実施						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
不法投棄認知件数	657 件	491 件	450 件	425 件	400 件	375 件	350 件
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
不法投棄パトロール	式	1	1	1	1	1	—

【アダプトプログラム事業】再掲 P. 42

第4節 人にやさしいまちをつくる

環境目標⑧ 空・水・土を守り、健康な暮らしを保とう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
環境基準（大気、騒音）	光化学物質：未達成 環境騒音：未達成 新幹線騒音：未達成 自動車騒音：未達成 (H20年度)	光化学物質：未達成 環境騒音：達成 新幹線騒音：未達成 自動車騒音：未達成 (H25年度)	全て達成 (H31年度)
佐奈川、音羽川の水質（BOD75%値）	佐奈川（前川橋）7.9mg/ℓ 音羽川（南田橋）2.1mg/ℓ (H18～H20年度平均)	佐奈川（前川橋）4.2mg/ℓ 音羽川（南田橋）1.0mg/ℓ (H25年度)	佐奈川（前川橋）2.5mg/ℓ 音羽川（南田橋）1.0mg/ℓ (H31年度)
生活排水処理率	82.8% (H20年度)	88.3% (H25年度)	97.0% (H31年度)

◆目標達成に向けた取組

<取組 18 大気汚染や騒音などの防止>

■ 取組の方向性

工場や事業所による大気汚染物質の排出を削減し、騒音・振動を防止するために、市は、工場や事業所に対して指導を行うとともに、施設改善への助成を行います。また、道路施設の改善や沿道緑化などを推進することにより、自動車による大気汚染物質の排出削減や、騒音・振動の防止に取り組めます。

○大気や騒音・振動の調査

【大気汚染対策授業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-030		全体計画期間			—	
事業の概要	県と連携による大気環境測定等の実施						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
光化学オキシダント環境基準	未達成	未達成	→				達成
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
大気環境測定	式	1	1	1	1	1	—
大気ダイオキシン類測定	式	1	1	1	1	1	—

【騒音・振動対策事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-040		全体計画期間			-	
事業の概要	精密騒音や普通騒音、自動車騒音等の測定の実施。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
環境騒音	未達成	達成	→	→	→	→	達成
新幹線騒音	未達成	達成	→	→	→	→	達成
自動車騒音	未達成	未達成	→	→	→	→	達成
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
騒音・振動測定	式	1	1	1	1	1	-
自動車騒音常時測定	式	1	1	1	1	1	-
自動車交通騒音測定	式	1	1	1	1	1	-

○道路施設の改善

【都市計画道路改良事業】再掲 P. 9

○大気汚染防止対策の推進

【公害防止協定締結事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計		全体計画期間			-	
事業の概要	工業団地進出企業などと公害防止や環境保全について協定を締結する。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
公害防止協定締結数(累計)	74事業所	71事業所	74事業所	76事業所	76事業所	76事業所	76事業所
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
協定締結	事業所	3	2				-

○緑化の推進(再掲) P. 14

○騒音・振動防止の指導

○施設改善への助成

【公害防除施設整備資金利子補給事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-901		全体計画期間			-	
事業の概要	公害防止の施設改善に対する資金の利子補給						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
公害防除施設整備資金利子補給	件	1	1				-

○土地利用の適正化

○公共交通機関利用の促進(再掲) P. 9

○自転車利用の促進(再掲) P. 10

○エコカー・エコドライブの推進(再掲) P. 12

○生活騒音の防止

<取組 19 水質汚濁の防止>

■ 取組の方向性

日常生活における排水による水質汚濁を防止するために、市は、生活排水対策の市民への啓発や支援を推進します。さらに、公共下水道の整備や合併処理浄化槽の普及によって、河川に汚れた排水が流出しないように方策を講じます。

また、工場や事業所からの排水による水質汚濁を防止するために、市は、水質の調査や監視、工場や事業所に対する指導を行うとともに、施設改善への助成を行います。

○公共下水道の整備

【公共下水道整備事業】※重点施策 2-4

上下水道部下水管理課・下水整備課

予算科目	公共下水道特別会計 2-1-1		全体計画期間				—
事業の概要	第9次ほか下水道拡張整備事業（設計委託・工事・補償等）						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
公共下水道普及率	70.8%	76.3%	77.2%	78.1%	79.0%	79.9%	80.8%
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
公共下水道整備 延長	m	16,514	15,954	16,210	15,510	12,450	—
特定環境保全公共 下水道整備延長	m	740	1,753	2,478	3,055	10,975	—

【水洗化促進事業】※重点事業 2-4

上下水道部下水管理課・下水整備課

予算科目	公共下水道特別会計 2-1-1-103		全体計画期間				—
事業の概要	下水道未接続世帯への啓発強化。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
公共下水道接続率	90.6%	91.9%	92.2%	92.4%	92.7%	93.0%	93.2%
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
未接続世帯啓発	式	1	1	1	1	1	—

○生活排水対策の啓発・支援

【生活排水対策推進事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-060		全体計画期間				—
事業の概要	生活排水対策の啓発（講座の開催、啓発資材の配布）						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
講座参加者数	301人	134人	150人	150人	150人	150人	150人
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
出前講座	回	5	5	5	5	5	—
エコクッキング 講座	回	1	1	1	1	1	—
啓発資材配布	個	500	500	500	500	500	—

○合併処理浄化槽の普及・促進

【浄化槽普及事業】※重点施策 2-4

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-090	全体計画期間	—				
事業の概要	浄化槽設置に対し、補助を実施する。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
生活排水処理率	81.3%	89.8%	91.0%	92.0%	94.0%	96.0%	97.0%
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
設置整備費補助	基	21	21	21	21	21	—

○その他水質浄化施策の推進

○水質の調査・監視

【水質汚濁対策事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-020	全体計画期間	—				
事業の概要	河川水質調査等、公共用水域の水質汚濁監視						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
佐奈川（前川橋） 水質 BOD75%値	3.7mg/ℓ	3.0 mg/ℓ	2.9mg/ℓ	2.8 mg/ℓ	2.7 mg/ℓ	2.6 mg/ℓ	2.5 mg/ℓ
音羽川（南田橋） 水質 BOD75%値	1.4 mg/ℓ	1.7 mg/ℓ	1.5 mg/ℓ	1.3 mg/ℓ	1.2 mg/ℓ	1.1 mg/ℓ	1.0 mg/ℓ
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
河川水質検査	式	1	1	1	1	1	—
河川ダイオキシン類測定	式	1	1	1	1	1	—
工場排水調査	式	1	1	1	1	1	—

○水質汚濁防止の指導

○水質汚濁防止への助成

【公害防除施設整備資金利子補給事業】再掲 P. 34

<取組 20 悪臭・土壌汚染・地下水汚染などの防止>

■ 取組の方向性

工場や事業所からの悪臭、土壌汚染、地下水汚染などを防止するために、市は、工場や事業所に対して指導・啓発を行い、施設改善への助成を行います。また、新たな環境問題に対応するために、環境問題に関する調査、清掃工場の施設更新、市民や事業者に対して啓発を行い、未然防止を図ります。

○悪臭防止に向けた指導・啓発

○土壌汚染・地下水汚染防止に向けた指導・啓発

【多面的機能支払交付金事業】再掲 P. 23

○悪臭防止への助成

【公害防除施設整備資金利子補給事業】再掲 P. 34

環境目標⑨ 快適でゆとりある生活空間をつくろう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
「公園の状況」市民満足度	56.1% (H21年)	56.3% (H25年)	65.0% (H31年)
「河川の状況」市民満足度	48.5% (H20年)	48.4% (H25年)	60.0% (H31年)

※ 市民意識調査の「公園の状況」「河川の状況」に関する満足の程度の問題について、「満足」「まあ満足」と答えた人の割合

◆目標達成に向けた取組

<取組 21 ゆとりある生活空間の形成>

■ 取組の方向性

ゆとりある生活空間を形成するために、市は、交通、産業、地域の動向を把握し、ゆとりある街区や歩道や自転車道の整備などを検討し、土地利用を計画的に進めます。また、市民の憩いと潤い、そしてふれあいの場を形成するために、緑の基本計画に沿った計画的な公園・緑地の整備を進めるとともに、市民や事業者が参加しやすい公園などの計画立案・管理・運営を行います。

○ゆとりある生活空間の整備

【豊川駅東土地区画整理事業】

建設部区画整理課

予算科目	一般会計 8-5-2-922		全体計画期間				平成7年度～平成31年度
事業の概要	豊川駅東土地区画整理事業						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
豊川駅東土地区画整理事業地内市街化率	57%	70%	72%	75%	77%	80%	82%
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
建物移転補償	件	19	22	19	25	16	563
都市計画道路築造延長	m	150	95	50	0	200	1,782
区画道路築造延長	m	550	440	780	390	1,000	15,247
整地施工面積	m ²	13,300	14,500	16,000	8,500	15,000	156,270

【豊川西部土地区画整理事業】

建設部区画整理課

予算科目	一般会計 8-5-2-921	全体計画期間			平成 7 年度～平成 32 年度		
事業の概要	豊川西部土地区画整理事業						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
豊川西部土地区画 整理事業地内 市街化率	52%	70%	73%	77%	80%	83%	87%
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
建物移転補償	件	7	5	2	1		233
都市計画道路 築造延長	m	316	256	180	150		3,996
区画道路 築造延長	m	380	550	870	600	1,000	21,865
整地施工面積	m ²	20,600	32,300	21,200	15,700	15,000	350,000

【一宮大木土地区画整理事業支援事業】

建設部一宮地区建設課

予算科目	一般会計 8-5-2-050	全体計画期間			平成 16 年度～平成 29 年度		
事業の概要	一宮大木地区土地区画整理組合へ一般会計から補助						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
一宮大木土地区画 整理事業地内 市街化率	—	72.5%	74%	75.5%	77%	—	—
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
都市計画道路 築造延長	m	350	150				500
区画道路 築造延長	m	2,350	1,340	1,100			8,800
整地施工面積	m ²	1,000	1,000	1,000			20,000

【道路照明灯 L E D 化事業】

建設部道路維持課

予算科目	一般会計 2-1-13-090	全体計画期間			平成 27 年度～		
事業の概要	道路照明灯を L E D 照明灯に転換						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
道路照明 LED 化	基	検討	→	4,000			4,000

【防犯灯設置費補助事業】

市民部人権交通防犯課

予算科目	一般会計 2-1-23-060	全体計画期間			—		
事業の概要	防犯灯を蛍光灯から LED に変更する場合の設置費に対し、補助を実施する。						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
補助灯数	灯	770	770	770	770	770	—

【市道拡幅改良事業】再掲 P. 10

【市内道路改良事業】再掲 P. 10

○公園の整備

【都市公園整備事業】再掲 P. 13

【公園整備事業】再掲 P. 14

<取組 22 人と自然がふれあえる空間の整備>

■ 取組の方向性

市は、自然とのふれあいの場として都市公園・親水公園を整備するとともに、赤塚山公園などの既存の自然公園、桜トンネルなど自然の名所の活用を図ります。

○自然とふれあう場の整備

【桜トンネル植栽補修事業】

建設部公園緑地課

予算科目	一般会計 8-5-5-510	全体計画期間			平成 27 年度～		
事業の概要	桜トンネル再生整備						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
植栽等工事	式	1	1	1	1	1	—

【都市公園整備事業】再掲 P. 13

【市民小菜園管理運営事業】再掲 P. 24

○自然のネットワークの整備

【都市公園整備事業】再掲 P. 13

○水に親しめる空間の整備

【佐奈川散策路整備事業】

建設部道路維持課

予算科目	一般会計 8-3-1-020	全体計画期間			平成 26 年度～		
事業の概要	名鉄名古屋本線鉄橋から県道金野豊川線までの散策路整備						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
事前協議	式	1	1	1			—
設計・整備工事	式			1			500m

○自然とふれあう活動の啓発・支援

【身近な自然環境調査事業】再掲 P. 21

【環境学習推進事業】再掲 P. 44

第5節 みんなで取り組むやさしいまちをつくる

環境目標⑩ 豊川らしさを保ち、育もう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
「地域の文化性の高さ」市民満足度	37.6% (H21年)	39.9% (H25年度)	50.0% (H31年度)
アダプトプログラム登録団体	51団体 (H20年度末)	102団体 (H25年度)	150団体 (H31年度)

※ 市民意識調査の「地域の文化性の高さ」に関する満足の程度の間いについて、「満足」「まあ満足」と答えた人の割合

◆目標達成に向けた取組

<取組 23 歴史的遺産の保存と活用>

■ 取組の方向性

歴史的遺産や伝統文化は地域の特性を創出し、地域の活性化につながり、快適環境を形成する上で非常に重要な役割を果たしています。歴史的遺産や文化伝統を守り活用し、次世代に引き継いでいく文化を創出していくことが必要となります。

○歴史的遺産の保存と活用

【旅籠大橋屋保存整備事業】

教育委員会生涯学習課

予算科目	一般会計 10-4-2-076	全体計画期間					平成 27 年度～平成 30 年度
事業の概要	市指定文化財「旅籠大橋屋」の活用のための保存整備						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
建物寄付採納	式	1					—
用地取得	式	1					—
保存整備設計	式		1				—
保存整備工事	式			1	1		—

【三河国分寺跡土地買上事業】

教育委員会生涯学習課

予算科目	一般会計 10-4-2-030	全体計画期間					昭和 60 年度～平成 30 年度
事業の概要	三河国分寺跡文化財保護用地の土地買上事業						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
用地取得	m ²	869	215	1, 127	291		—

【御油松並木保存整備事業】再掲 P. 20

【御油松並木景観整備事業】再掲 P. 20

○歴史的遺産の保護の啓発・支援

【文化財保護啓発事業】

教育委員会生涯学習課

予算科目	一般会計 10-4-2-080	全体計画期間					平成 18 年度～
事業の概要	意識啓発を目的とした各種事業の実施						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
ふるさと再発見講座	回	4	4	4	4	4	—
ボランティア養成講座	回		1			1	—
天平の里資料館自主事業	回	12	12	12	12	12	—

【豊川市平和公園（仮称）整備事業】

教育委員会生涯学習課

予算科目	一般会計 10-4-2-077	全体計画期間					—
事業の概要	豊川市平和公園（仮称）内の交流施設及び残存遺構にかかる建設及び整備						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
実施設計	式		1				—
建設保存整備工事	式			1			—
ボランティアガイドの養成	式			1			—

○伝統文化の継承への支援

【伝統芸能支援事業】

教育委員会生涯学習課

予算科目	一般会計 10-4-2-100	全体計画期間					平成 20 年度～
事業の概要	地域の伝統芸能・伝統文化の保存・継承及び普及・啓発						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
伝統芸能支援事業	式	1	1	1	1	1	—

【無形民俗文化財伝承支援事業】

教育委員会生涯学習課

予算科目	一般会計 10-4-2	全体計画期間					平成 29 年度～
事業の概要	地域の伝統継承事業への補助金						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
補助金交付額	千円			1,000	1,000	1,000	—

○文化施設の充実

○文化活動の支援

【豊川文化協会事業への支援事業】

市民部文化振興課

予算科目	一般会計 2-1-20-020	全体計画期間					—
事業の概要	事業実施のための補助金						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
補助金交付額	千円	18,136	18,341	18,341	18,341	18,341	—

<取組 24 良好な景観の形成>

■ 取組の方向性

市は、公共施設などの整備の際に、良好な都市部・田園部での景観の形成・保全に配慮します。また、市民や事業者への地域での活動の参加を促すとともに、啓発を行うことによって、計画的な景観形成と環境美化を推進します。

○都市景観の形成

○景観形成に関する啓発

○昔ながらの景観の保全

<取組 11 農地の保全>再掲 P. 22

○環境の美化

【放置自転車対策推進事業】

市民部人権交通防犯課

予算科目	一般会計 2-1-13-060		全体計画期間			平成 23 年度～	
事業の概要	放置自転車監視パトロール及び撤去・移動						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
放置自転車撤去 台数	—	758 台	750 台	740 台	730 台	720 台	710 台
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
監視パトロール 及び撤去・移動	式	1	1	1	1	1	—

【資源持ち去り及びポイ捨て防止事業】再掲 P. 31

【散乱ごみ回収運動「豊川市清掃の日」事業】再掲 P. 32

【アダプトプログラム事業】

建設部道路維持課

予算科目	一般会計 8-1-1-110		全体計画期間			平成 20 年度～	
事業の概要	道路、河川、公園など公共施設の清掃・美化活動を行うボランティア制度の推進						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
アダプトプロ グラム登録団体数	団体	130	140	150	160	170	—

【資源持ち去り及びポイ捨て防止事業】再掲 P. 23

環境目標⑪ みんなで考え、行動しよう

◆目標とする指標

環境指標	過去値	現状値	目標値
環境講座の年間参加者数	1,477名 (H20年度)	1,380名 (H25年度)	2,000名 (H31年度)
「豊川市清掃の日」参加者数	50,593名 (H20年度)	55,659名 (H25年度)	60,000名 (H31年度)
市ホームページ環境部局アクセス数	4,843件/年 (H20年度)	5,275件/年 (H25年度)	10,000件/年 (H31年度)

※1 環境講座は出前講座や体験講座等、環境に関する啓発講座全てを含む。

※2 「豊川市清掃の日」は「豊川市ポイ捨て及びふんの放置の防止に関する条例」に基づき、毎年春・秋の年2回、市内一斉清掃活動を行っています。

◆目標達成に向けた取組

<取組 25 環境教育・環境学習の推進>

■ 取組の方向性

市民が環境に関心を持ち、環境に配慮した生活を行うといった意識の向上のために、市は、環境教育施設・環境学習施設の活用を進めるとともに、環境教育・環境学習の機会を提供します。

○環境教育施設・環境学習施設の活用

【赤塚山公園管理運営事業】

建設部公園緑地課

予算科目	一般会計 8-5-6-010		全体計画期間				-
事業の概要	指定管理制度を活用し、豊川の身近な自然や生態系を学習する講座等を実施						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
管理運営委託	式	1	1	1	1	1	-

○環境教育・環境学習の機会の充実

【環境学習推進事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10		全体計画期間			—	
事業の概要	地球環境問題や河川・森林保全等をテーマにした講座の実施						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
環境講座の年間参加者数(環境課実施分のみ※)	679人	1,211人	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
子ども環境学習体験講座	回	3	3	3	3	3	—
酸性雨学習会	回	1	1	1	1	1	—
里山でキノコの菌打ちをしよう	回	1	1	1	1	1	—
環境保全イベント	回		1				1
水生生物調査支援	回	1	1	1	1	1	—

※子ども環境学習体験講座、酸性雨学習会、里山でキノコの菌打ちをしよう、エコキャンドル講座(再)、里山保全リーダー養成講座(再)、身近な自然環境調査(再)、エコクッキング体験講座(再)、環境出前講座(地球温暖化・生物多様性・生活排水)(再)、環境保全イベント、水生生物調査(音羽川)支援など

【ごみ副読本作成・配布事業】

環境部清掃事業課

予算科目	一般会計 4-2-1-020		全体計画期間			平成5年～	
事業の概要	ごみ副読本「地球にやさしい暮らし」の作成・配布						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
ごみ副読本作成・配布	部	1,950	1,950	1,950	1,950	1,950	—

【子どもエコポイント事業】

環境部環境課

予算科目	一般会計 4-1-10-060		全体計画期間			平成23年度～	
事業の概要	環境関係講座参加者にポイントを付与し、積極的な講座参加を促す。						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
参加者数	—	735人	800人	800人	800人	800人	800人
ジュニアエコリーダー認定者数	—	6人	10人	10人	10人	10人	10人
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
ポイント付与数	ポイント	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	—

【クールアース・デーの普及啓発事業】再掲 P.6

【身近な自然環境調査事業】再掲 P.21

○ライフスタイル提案型の環境啓発

【うちエコ診断事業】再掲 P. 6

【ホームエネルギーマネジメントシステム (HEMS) 導入費補助】再掲 P. 6

【住宅用太陽光発電システム設置費補助】再掲 P. 8

【家庭用蓄電池及び燃料電池設置費補助】再掲 P. 8

【クリーンエネルギー自動車購入費補助】再掲 P. 12

<取組 26 環境情報の収集と提供>

■ 取組の方向性

環境情報の収集と提供を行うことで、市民への正しい環境問題の周知と自主的な環境活動への参加の促進を図ります。また、市民や事業者に新たな環境問題の情報提供を行うことによって、その周知・協力を求めます。

○環境情報の収集と提供

【市ホームページ・広報掲載】

環境部環境課

予算科目	一般会計		全体計画期間				—
事業の概要	市ホームページや広報による環境情報の提供						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
市ホームページ環境部局アクセス数	5,030件	8,573件	8,800件	9,100件	9,400件	9,700件	10,000件
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
市ホームページ・広報誌掲載	式	1	1	1	1	1	—

【「豊川市の環境」及び「豊川市の清掃事業」の作成配布】

環境部環境課・清掃事業課

予算科目	一般会計		全体計画期間				—
事業の概要	豊川市の環境及びごみ排出量、資源化量などについての事業概要の公表						
計画事業量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
「豊川市の環境」作成・配布	式	1	1	1	1	1	—
「豊川市の清掃事業」の作成・配布	式	1	1	1	1	1	—

○新たな環境問題の情報収集と提供

<取組 27 自発的活動の促進>

■ 取組の方向性

市民・事業者が連携して自発的に環境保全活動に取り組むことができるよう、市は、市民団体等のネットワーク化の推進、指導者の育成、市民活動の支援を行うとともに、公共施設での環境に配慮した取組を進めます。

○人と人のネットワークの推進

【東三河生態系ネットワーク協議会参加】

環境部環境課

予算科目	一般会計	全体計画期間					平成 22 年度～
事業の概要	豊橋、豊川、蒲郡の地域で生物多様性の保全に関係する団体が集まり組織する東三河生態系ネットワーク協議会への参加						
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
協議会参加	式	1	1	1	1	1	—

【里山保全リーダー養成事業】再掲 P. 17

【アダプトプログラム事業】再掲 P. 42

【子どもエコポイント事業】再掲 P. 44

○NPO・ボランティア活動の支援

【市民活動推進事業】

市民部市民協働国際課

予算科目	一般会計 2-1-23-020	全体計画期間					平成 14 年度～
事業の概要	市民活動推進のための支援						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
ボランティア・市民活動登録団体数	278 団体	373 団体	358 団体	360 団体	365 団体	368 団体	370 団体
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
市民協働推進事業補助	団体	6	6	6	6	6	—
各種講座・研修会	回	5	5	5	5	5	—
NPO 法人運営支援事業補助	団体	4	4	6	6	6	—
市民活動総合補償保険	件	70	70	70	70	70	—

【とよかわボランティア・市民活動センター事業】

市民部市民協働国際課

予算科目	一般会計 2-1-23-025	全体計画期間					平成 14 年度～
事業の概要	とよかわボランティア・市民活動センターの管理運営						
目標指標	過去値 (H21)	現状値 (H26)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
利用延べ人数	—	11,882 人	12,476 人	13,100 人	13,755 人	14,442 人	15,164 人
計画事業量	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	全体計画
事業委託	式	1	1	1	1	1	—
相談件数	件	1,173	1,231	1,292	1,356	1,423	—

○環境に配慮した自主的な取組

【豊川市役所地球温暖化対策実行計画推進事業】再掲 P. 5

○環境に配慮した事業活動の啓発

施策一覧表(スケジュール)

環境像	環境目標	取組及び市の施策	実施時期(年度)											担当課				
			実施中	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31		H32以降			
1 地球にやさしいまちをつくる		5 未利用地において、太陽光発電所を設置運営する事業者の誘致し、再生可能エネルギーの推進を図ります。					○										管財契約課	
		○再生可能エネルギー・新エネルギーシステムの普及促進																
		6 バイオマスエネルギーの有効活用について調査・研究し取り組んでいきます。								○								環境課
		7 住宅用太陽光発電システムの普及を図るため、設置に対し助成を行います。	○															環境課
		8 太陽熱高度利用システムの普及を図るため、啓発を行います。								○								環境課
		9 風力発電システムの情報収集・研究を行います。		○														環境課
		10 遊休地を活用した太陽光発電システムの導入を推進します。								○								環境課・農務課
		11 自立分散型地域エネルギーシステムについて情報収集・研究を行います。								○								環境課
		12 家庭用蓄電池や燃料電池の導入を推進するため助成を行います。										○						環境課
		13 小水力発電システムの情報収集・研究を行います。									○							環境課
		取組3 自動車使用頻度削減などの推進																
		○交通システムの整備																
		1 バイパスや交差点改良などの道路整備により、渋滞緩和を図ります。	○															道路建設課
2 市内路線バス・コミュニティバスの運行の維持・拡大を図ります。	○															人権交通防犯課		
○公共交通機関利用の促進																		
3 パーク&ライド駐車場や、サイクル&ライド駐輪場の整備を検討します。	○															商工観光課、人権交通防犯課		
4 バスの利便性の向上のためバスロケーションシステムの導入や主要なバス停には、上屋やベンチの整備を検討します。	○															人権交通防犯課		
5 市内路線バス・コミュニティバス利用者を増加させるため、イベントなど利用促進事業を実施します。								○								人権交通防犯課		
6 通勤・通学を始め日常生活や事業活動などでの移動の際の公共交通機関の利用を促進します。	○															環境課		
○自転車利用の促進																		
7 道路の新設や改良時においては、自転車利用者に安全でやさしい道路の整備を検討し、実施します。	○															道路建設課、道理維持課、人権交通防犯課		
8 近距離移動での自転車利用の啓発を行います。	○															環境課、管財契約課、人権交通防犯課		
取組4 エコカー、エコドライブの推進																		
○エコカー、エコドライブの推進																		
1 公用車は、低公害車やプラグインハイブリッド車・電気自動車・燃料電池車の導入を図ります。	○															管財契約課・各課		
2 エコドライブを推進するための講習会や啓発活動を実施します。	○															環境課		
3 市民や事業者に対して、エコカーの導入や自動車の相乗り推進、アイドリングストップについて協力するように啓発を行います。				○												環境課		
4 プラグインハイブリッド車・電気自動車・燃料電池車購入に対する助成を行います。										○						環境課		
5 プラグインハイブリッド車・電気自動車用充電設備や燃料電池車用水素ステーションの導入を促進します。										○						環境課		
取組5 ヒートアイランド対策の推進																		
○ヒートアイランド対策の推進																		

1 地球にやさしいまちをつくる

②車の使い方を考えよう

施策一覧表(スケジュール)

環境像	環境目標	取組及び市の施策	実施時期(年度)												担当課				
			実施中	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32以降					
③まちを涼しくしよう		1 豊川市緑の基本計画に基づき公園の整備や樹木の植樹を行います。	○														▶公園緑地課		
		2 ヒートアイランドの問題とその取組の啓発を行います。	○															▶環境課	
		3 建物の壁面緑化や屋上緑化を推進します。			○													▶公園緑地課・環境課	
		4 公共施設に緑のカーテンを設置します。	○															▶環境課	
		5 新規の道路の建設の際には、街路樹の植栽を推進します。	○															▶道路維持課・道路建設課	
		6 道路や公園に透水性舗装を推進します。	○															▶道路維持課・道路建設課・公園緑地課	
		7 クールアイランド効果のあるビオトープやため池の保全を推進します。	○															▶環境課・農務課	
		取組6 緑化の推進																	
		○公共施設の緑化																	
		1 公園、道路、学校などの公共施設に樹木の植栽を推進します。	○																▶公園緑地課・道路維持課・教育庶務課
		2 市民の参加・協力を得て、公園の樹木、街路樹などの維持管理を推進します。	○																▶道路維持課・公園緑地課
		○緑地の保全と創出																	
		3 アダプトプログラムによる公園等の維持管理や「緑化アドバイザー制度」の導入など、市民の協力により緑を増やす施策を展開します。	○																▶公園緑地課
		4 学校や事業所などのビオトープの保全活動を支援するとともに新たなビオトープ作りを支援し、マップを作成します。					○												▶環境課
		○緑化活動の啓発																	
		5 沿道花壇による沿道緑化、耕作放棄地の農地復元など、市民・地域と協力して緑のネットワークの形成を図ります。	○																▶農務課
		6 広報などにより、緑化の効果とその取組の啓発を行います。			○														▶環境課
		7 市の木、市の花の苗木を無料配布するなど、市民の緑化意識の高揚を図ります。	○																▶市民協働国際課
		8 市街地の中に残る社寺林をはじめとする民間緑地については、市民・事業者の保全意識の啓発を進めます。	○																▶環境課、公園緑地課
		○開発事業への指導																	
		9 開発事業においては、各種指導要綱に基づき、緑地の保全について適正な指導を行います。	○																▶建築課、企業立地推進課、公園緑地課
		10 土地区画整理事業や宅地開発等に際し、地域の特性に合った公園緑地を整備します。	○																▶公園緑地課、区画整理課
		取組7 森林の保全、整備																	
		○森林の育成と管理																	
		1 保安林の適正な管理を行います。	○																▶農務課
		2 林道の整備を行うとともに、森林の特性に応じた適正な環境を構築します。	○																▶農務課
		3 健全な森林を育むため、森林病虫害防除を進めます。	○																▶農務課
4 土地所有者とともに、森林の保全、活用を図ります。	○																▶農務課		
5 森林機能を高めるため、落葉広葉樹林の植栽を推進します。	○																▶農務課		
○開発事業への指導																			
6 開発の事前審査などによって、開発事業に対し環境保全のための適正な指導を行います。	○																▶農務課		
7 開発事業者などと自然環境保全のための協定を締結します。	○																▶農務課・環境課		
○森林の保全意識の啓発																			
8 森林のもつ公益的機能や、それを担う林業、自然環境の大切さなどについての意識啓発を行うため、体験学習講座を開催します。	○																▶農務課		
9 森林保全の担い手育成対策を推進します。	○																▶農務課		
10 住民参加による里山の管理のしくみを検討します。	○																▶農務課・環境課		
11 生物多様性の保全や生物資源の持続可能な利用に配慮されている商品（FSC(森林管理協議会)の森林認証制度により認定された商品)の購入を啓発します。								○									▶環境課		
取組8 河川・海岸の保全																			
○現状把握																			
1 河川・海岸の生物調査を行います。	○																▶環境課		
○河川・海岸の生態系の保全・再生																			

施策一覧表(スケジュール)

環境像	環境目標	取組及び市の施策	実施時期(年度)											担当課				
			実施中	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31		H32以降			
⑤身近な自然を守ろう	○開発事業への指導	11 鳥獣からの被害を防ぐ対策を実施します。	○														農務課	
		12 開発事業者などと自然環境保全のための協定を締結します。	○															環境課
		13 ミティゲーションの概念により、開発行為による自然環境への影響を回避し、または最小限に食い止めます。	○															
	取組11 農地の保全																	
	○農地の保全																	
	1 市街化調整区域の農地の適正な保全を進めます。	○																農務課
	2 豊川市耕作放棄地対策協議会と連携し、耕作放棄地の解消を図ります。	○																農務課
	3 豊川市農業担い手育成総合支援協議会と連携し、「農業塾」や「就農塾」などの農業研修を活用し、農業従事者の人材育成を図ります。	○																農務課
	4 児童・生徒による地元での農業体験の実施を推進するなど、生産者と消費者との関係強化を推進します。	○																農務課
	○農業への支援																	
	5 農業を取り巻く環境の変化に対応できるように、経営基盤の強化を支援します。	○																農務課
	6 市民小菜園、体験農園などを支援します。	○																農務課
	7 耕作放棄地を解消し、団塊世代などを対象とした就農支援を進めます。	○																農務課
8 地産地消を推進し、「豊川市こだわり農産物」などブランド作物の認定と直販ルートの構築を推進します。	○																農務課	
取組12 巨木、名木の保全																		
○巨木、名木の保全																		
1 巨木や名木の実態調査を実施し、保護を行います。		○															環境課・生涯学習課・公園緑地課	
2 社寺境内の樹木の保全意識の啓発を行うとともに、樹林地の保全を働きかけます。			○														環境課・生涯学習課・公園緑地課	
取組13 リフューズ・リデュース(断る・減らす)の推進																		
○ごみ減量の推進																		
1 ごみ減量をより一層進めるため、ごみ処理基本計画を策定します。		○							○								清掃事業課	
2 豊川市役所地球温暖化対策実行計画に基づき、紙や事務用品の使用量を節約します。	○																全課	
3 市民・事業者と共に、レジ袋の無償配布廃止に向けた活動を行います。	○																清掃事業課	
4 ごみ減量、リサイクル推進協力店認定制度を推進します。	○																清掃事業課	
5 生ごみ減量のために、生ごみ処理機の購入に対し助成を行います。		○															清掃事業課	
6 ごみの有料化など、適正な排出者負担制度を検討し、発生抑制の意識を高めます。																○	清掃事業課	
○ごみ減量の啓発・支援																		
7 市民・事業者によく4R推進の必要性や意義について広報します。	○																清掃事業課	
8 無駄なものを買わない、もらわないよう、啓発を行います。	○																清掃事業課	
9 詰め替え製品を積極的に使用してもらうよう、その効果について広報します。	○																清掃事業課	
10 使い捨て製品の使用を控えるよう啓発を行います。	○																清掃事業課	
11 町内会などとの連携を密接にし、分別マナーの向上と、ごみ減量を図ります。	○																清掃事業課	
12 あらゆる世代に対し、ごみ減量に関する勉強会、説明会を開催します。	○																清掃事業課	
13 ごみ減量推進員制度を制定し、地域におけるごみ減量意識の向上を図ります。													○				清掃事業課	
14 生ごみ減量のために、「生ごみひとしぼり運動」を展開します。	○																清掃事業課	
15 容器包装の簡素化に取り組む事業者の支援を図ります。												○					清掃事業課	
16 ごみの減量化に取り組む市民団体の活動を支援します。	○																清掃事業課	
取組14 リユース(再使用)の推進																		
○再使用の推進																		
1 再使用をより一層進めるため、ごみ処理基本計画を策定します。		○							○								○	清掃事業課

⑥ごみを

施策一覧表(スケジュール)

環境像	環境目標	取組及び市の施策	実施時期(年度)											担当課				
			実施中	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31		H32以降			
3 資源にやさしいまちをつくる	減らして、リサイクルしよう	2 粗大ごみから再使用可能な良品を選別し、市民に提供する制度づくりを進めます。												○		清掃事業課		
		3 市民団体と協力して、フリーマーケットの開催を積極的に推進します。	○														清掃事業課	
		4 不用品交換情報誌の内容を充実させ、利用促進を図ります。	○															清掃事業課
		○再使用の啓発・支援																
		5 一人ひとりが「もったいない」の意識を高め、再使用するよう働きかけます。	○															清掃事業課
		6 デポジット制度の導入を事業者に働きかけます。		○														清掃事業課
		7 市民団体の運営する不用品展示販売所の設営を支援します。													○			清掃事業課
		取組15 リサイクル(再生利用)の推進																
		○再生利用の推進																
		1 再生利用をより一層進めるため、ごみ処理基本計画を策定します。		○							○						○	清掃事業課
	2 古紙の分別回収と再生紙の利用を推進します。	○															清掃事業課	
	3 古着の分別回収と再生利用に取り組みます。	○															清掃事業課	
	4 一般家庭や公共施設から排出される廃食用油のリサイクル事業を推進します。	○															清掃事業課	
	5 行政による資源回収の実施と、市民団体による有価物回収の推進を図ります。	○															清掃事業課	
	6 グリーン購入推進指針に基づき、再生利用製品を優先して購入します。	○															管財契約課	
	7 事業者向けのリサイクル情報を提供します。	○															清掃事業課	
	8 刈草・剪定枝の堆肥化施設を整備します。	○															清掃事業課	
	9 公共工事において、リサイクル資材の積極的な活用を行います。	○															建設部各課	
	10 容器包装廃棄物の再生資源化を促進します。	○															清掃事業課	
	○再生利用の啓発・支援																	
11 消費者に再生利用可能な製品を進んで購入し、利用してもらうよう広報します。	○															清掃事業課		
12 環境にやさしい製品を購入し、利用してもらえるよう啓発を行います。	○															清掃事業課		
13 広報、リサイクル情報誌、インターネット、イベントなどでリサイクルに関する啓発活動を進めます。	○															清掃事業課		
14 リサイクルの必要性を理解してもらうために施設見学や出前講座を開催します。	○															清掃事業課		
15 食品残渣の飼料化への取組を支援します。	○															農務課		
16 様々な製品に含まれる希少金属の回収を啓発します。	○															清掃事業課		
17 家畜糞尿の堆肥化に向けた体制づくりを支援します。	○															農務課		
18 リサイクル活動団体の育成と支援を行います。	○															清掃事業課		
19 販売店での使用済み製品、容器の回収への取組を支援します。	○															清掃事業課		
20 家庭で不用となったものを再生利用するためのリサイクル講座を開催します。	○															清掃事業課		
取組16 廃棄物処理施設の整備推進																		
○廃棄物処理施設の整備																		
1 ごみの減量化を図り、焼却施設の適正な負荷による運転と延命化に努めます。	○															清掃事業課		
2 ごみ処理の効率化を図るため、施設を集約します。	○															清掃事業課		
3 最終処分量の削減のため、不燃ごみ選別施設を整備します。	○															清掃事業課		
4 焼却ごみ量の削減のため、刈草・剪定枝の堆肥化施設を整備します。	○															清掃事業課		
5 びん類・缶類の選別・保管施設及び紙類のストックヤードを整備します。	○															清掃事業課		
6 焼却施設の広域化に向けて、近隣市町村と共同で計画を進めます。	○															清掃事業課		
取組17 廃棄物の適正な処理の推進																		
○ごみの適正処理の推進																		
1 処理困難物の適切な処理方法の周知と処分先の確保に努めます。	○															清掃事業課		
2 市民・事業者と市が一体となって、地域におけるポイ捨てや資源抜き取りなどに対応するため、条例により環境美化活動の体制づくりを行います。	○															清掃事業課		
3 自己搬入ごみに関して、施設の集約など利便性の向上を図ります。	○															清掃事業課		
4 ごみ運搬車両を確保できない市民のために、車両の貸し出しを行います。	○															清掃事業課		

⑦ごみをきちんと

施策一覧表(スケジュール)

環境像	環境目標	取組及び市の施策	実施時期(年度)											担当課				
			実施中	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31		H32以降			
と処理しよう	5	効率の良い収集ルートやステーションの配置、収集日などの再編成を行います。	○														▶ 清掃事業課	
	6	高齢者世帯などの粗大ごみをはじめとするごみ排出の支援体制を構築します。															▶ 清掃事業課	
	7	外国人に対する適切な分別方法の周知を進めます。	○														▶ 清掃事業課	
	8	資源拠点回収制度の拡充により、資源排出の利便性の向上を図ります。	○														▶ 清掃事業課	
	9	事業活動により生じた廃棄物の適正な回収や処理に向けた取組を支援します。	○														▶ 清掃事業課	
	10	在宅医療廃棄物について、安全かつ適正な収集および処理を行います。	○														▶ 清掃事業課	
	11	廃棄物の野焼きが法律違反であることを周知し、適正処理を推進します。	○														▶ 環境課	
	12	事業者に対し、一般廃棄物と産業廃棄物の違いと適正な処理の方法について指導・啓発を行います。	○														▶ 清掃事業課	
	○不法投棄の防止対策																	
	13	道路や河川の美化、ポイ捨てしにくい環境づくりのため、市民参加型の清掃活動を実施します。	○														▶ 清掃事業課・道路維持課	
	14	不法投棄防止のための監視体制を強化します。	○														▶ 清掃事業課	
	15	市民と市の共同によるごみ集積所管理体制を整備します。	○														▶ 清掃事業課	
	○その他のごみ処理に関する施策																	
	16	適正なごみ処理手数料となるよう制度の見直しを図ります。		○													▶ 清掃事業課	
	取組18 大気汚染や騒音などの防止																	
	○大気や騒音・振動の調査																	
1	大気や自動車騒音、新幹線騒音の測定を定期的に行い、環境基準の達成状況を公表します。	○														▶ 環境課		
2	県が行う光化学スモッグや微小粒子状物質(PM2.5)の濃度測定結果を公表し、健康被害が予測されるときは注意喚起等を行うとともに、工場や自動車からの大気汚染物質の排出削減の働きかけを行います。	○														▶ 環境課		
○道路施設等の改善																		
3	交通渋滞を解消するため、幹線道路網の整備を進めます。	○														▶ 道路建設課・都市計画課		
4	国道・県道などで自動車騒音の著しい場所においては、国や県へ道路構造改善などの要望を行います。	○														▶ 環境課		
5	新幹線騒音に関しては、愛知県新幹線公害対策連絡会議を通じての働きかけを行います。	○														▶ 環境課		
○大気汚染防止対策の推進																		
6	「大気汚染防止法」や「県民の生活環境の保全等に関する条例」に基づき、工場などの大気汚染物質発生施設に対し、県と連携して規制・指導を行います。	○														▶ 環境課		
7	工業団地進出企業などと公害防止、環境保全のための協定を締結します。	○														▶ 環境課・企業立地推進課		
8	大気汚染の発生源となる主要特定事業場について、県と連携して発生源の監視に努めます。	○														▶ 環境課		
9	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で認められている焼却以外の焼却方法や野焼きについて、県と連携して規制・指導を行います。	○														▶ 環境課		
○緑化の推進																		
10	樹木などの大気汚染浄化機能を生かした工場敷地内の植栽を促進します。	○														▶ 企業立地推進課・環境課		
11	幹線道路沿いにおいて、樹木の植栽などの整備を推進します。	○														▶ 道路維持課・道路建設課		
○騒音・振動防止の指導																		
12	「騒音規制法」、「振動規制法」や「県民の生活環境の保全等に関する条例」に基づき、工場などの施設や建設作業に対し、騒音・振動防止の指導を行います。	○														▶ 環境課		
○施設改善への助成																		
13	公害防止の施設改善などに対する融資制度を充実させ、利子補給を行います。	○														▶ 環境課		
○土地利用の適正化																		
14	住工混在による騒音・振動公害を防止するため、土地利用の適正化を進めます。また、移転用に工業用地を確保し、工業用地への集団化を進めます。	○														▶ 企画政策課、都市計画課、企業立地推進課		
○公共交通機関利用の促進(再掲:取組3参照)																		
○自転車利用の促進(再掲:取組3参照)																		

施策一覧表(スケジュール)

環境像	環境目標	取組及び市の施策	実施時期(年度)											担当課					
			実施中	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31		H32以降				
⑩豊川らしさを保ち、育もう		6 歴史、民俗などの調査、資料収集を行い、市史の編さんを進めます。	○	→													生涯学習課		
		○歴史的遺産の保護の啓発・支援																	
		7 ふるさと再発見講座、親子文化財教室、ボランティアガイド養成講座などを行い、歴史・文化財への保護意識の高揚を図ります。	○																生涯学習課
		8 地域における歴史的遺産の保護活動への支援を進めます。	○																生涯学習課
		9 地域に伝わる伝統行事や祭りへの子どもたちの積極的な参加を進め、伝統行事や文化に直接触れる機会を創出します。	○																生涯学習課
		10 歴史・文化に関する冊子を作成します。				○	→												生涯学習課
		○伝統文化の継承への支援																	
		11 地域の伝統行事の保存活動への支援を行います。	○																生涯学習課
		12 地域の伝統産業への支援を行います。	○																生涯学習課
		13 無形民俗文化財の公開の場を設け、後継者の育成への支援を行います。	○																生涯学習課
		○文化施設の充実																	
		14 文化活動を進める場として文化施設の充実を図ります。				○	→												文化振興課
		15 施設や文化財の案内板を計画的に整備・修繕します。			○	→													生涯学習課
		16 近隣市町と連携して文化施設を有効に活用します。	○																文化振興課
		○文化活動の支援																	
		17 各種文化事業や講座など、市民の文化活動を支援します。	○																文化振興課
		18 適切な指導・助言により文化団体を育成します。	○																文化振興課
		19 文化意識を高めるよう、文化情報の提供を図ります。	○																文化振興課
		取組24 良好な景観の形成																	
○都市景観の形成																			
1 自然、歴史的景観の保全を図るとともに、周辺の景観や環境との調和に配慮した公共施設の整備を進めます。	○																全課		
2 サインデザインマニュアルに基づいてデザインを統一した交通案内標識類を設置します。		○	→														道路維持課		
3 啓発事業による住民意識の高揚を図るとともに、地区計画制度や建築協定の活用により民間施設の良好な景観形成を進めます。	○																都市計画課・建築課		
4 安全で快適な通行空間を確保し、都市景観を向上させるため、電線類地中化整備を推進します。	○																都市計画課		
5 愛知県屋外広告物条例に基づき、広告物の設置者に景観形成に関する協力を求めます。	○																都市計画課		
6 景観形成作物(ヒマワリ、コスモスなど)の栽培を促進し、緑地景観としての保全を図ります。	○																農務課		
○景観形成に関する啓発																			
7 「美しい愛知づくり景観資源リスト」などを通じ、景観に関する市民意識の高揚を図ります。	○																都市計画課		
○昔ながらの景観の保全																			
8 田畑や里山といった田園部の景観を保全します。	○																農務課		
○環境の美化																			
9 放置自転車の撤去や駐輪場の活用を進めます。	○																人権交通防犯課		
10 ごみのポイ捨て防止や犬のフンの始末の指導・啓発を行うとともに、春や秋の清掃の日には、全市的な環境美化の取組を行います。	○																清掃事業課・環境課		
11 地域での清掃など環境美化推進活動を支援します。	○																清掃事業課		
12 アダプトプログラムの登録を呼びかけ、支援します。	○																道路維持課		
取組25 環境教育・環境学習の推進																			
○環境教育施設、環境学習施設の活用																			
1 自然観察など野外環境教育の拠点として、野外センターや赤塚山公園の活用を図ります	○																スポーツ課・公園緑地課		
2 市内図書館においては、環境関連資料の収集と提供を進めます。	○																中央図書館		
○環境教育、環境学習の機会の充実																			

5 みんなで取り組むやま

施策一覧表(スケジュール)

環境像	環境目標	取組及び市の施策	実施時期(年度)											担当課				
			実施中	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31		H32以降			
しいまちをつくる		3 環境講座、環境イベントを充実します。	○														環境課	
		4 市民参加による環境調査を行います。	○															環境課
		5 環境保全団体や子どもエコクラブとの連携や支援を行います。	○															環境課
		6 水辺の学習体験、農業体験学習など、学校外での環境学習機会の場を充実させるとともに、これらの学習に関する情報を積極的に発信していきます。	○															農務課・環境課
		7 多様化・専門化する市民の学習ニーズに応えるため、大学や研究機関等による専門的知識を有した講師の公開講座や出前講座などの取組を進めます。							○									環境課
		8 環境学習リーダーの養成に取り組みます。				○												環境課
		9 環境副読本の作成や活用により、学校教育の中で環境学習、環境教育への取組を進めます。	○															清掃事業課・環境課
		10 環境学習や環境イベント、環境配慮活動などへの参加者にエコポイントを発行し、エコグッズと交換するなど、市民の環境事業への参加を促進します。			○													環境課
		○ライフスタイル提案型の環境啓発																
		11 エコマネーやグリーンコンシューマー活動などの、環境に配慮した消費活動やライフスタイルを広める市民活動を推進します。														○		環境課
	12 スマートコミュニティやスマートハウスなど環境に配慮したまちづくりや家づくりを啓発します。									○							環境課	
	取組26 環境情報の収集と提供																	
	○環境情報の収集と提供																	
	1 環境情報の収集を行い、広報やインターネットなどにより、環境情報の提供を進めます。	○															環境課	
	2 国・県・市が実施する環境に関する助成制度の情報を収集し、提供します。	○															環境課	
	3 教育用インターネットなど、学校間での情報交換を進めます。	○															学校教育課	
	4 環境保全型の農業や商店に関する情報を提供し、支援を行います。	○															農務課・環境課	
	5 環境調査結果や市が実施した環境の取組について年次報告書を作成します。	○															環境課・清掃事業課	
	○新たな環境問題の情報収集と提供																	
	6 国などが発信する化学物質に関する関連法規制などの情報把握に努め、市民・事業者に積極的に情報提供を行います。	○															環境課	
	取組27 自発的活動の促進																	
	○人と人とのネットワークの推進																	
	1 環境保全活動を行う市民や市民団体が相互に情報交換、交流ができるよう、ネットワーク形成を支援します。					○											環境課	
	2 インタープリター、子どもエコリーダーなど、環境保全活動の指導者の育成を行います。			○													環境課	
	3 積極的に環境保全の取組を行っている団体・事業所を紹介する仕組みづくりを行います。								○								環境課	
	4 姉妹都市や友好都市提携地域との環境情報の交換や交流を推進します。	○															市民協働国際課・環境課	
	5 アダプトプログラムの活用により、市民や事業者の環境保全への参加と意識向上を図ります。	○															道路維持課	
	○NPO・ボランティア活動の支援																	
	6 NPO・ボランティア活動への支援を行います。	○															市民協働国際課	
	7 リーダーの育成やNPO・ボランティア団体へ、活動情報の提供の支援を行います。	○															市民協働国際課	
	○環境に配慮した自主的な取組																	
	8 公共施設における省資源・省エネルギー、環境に配慮した物品購入や工事などの取組を示す豊川市役所地球温暖化対策実行計画を推進します。	○															環境課	
	9 市職員の積極的な取組を推進するため、個々の職員が特に取り組むべきものを「豊川市役所エコ・アクション」と位置づけ、「節電・節水」「燃料節約」「ごみ減量」の分野別に目標値を示した職員ガイドブックに基づき取組を推進します			○													環境課	
	10 公共施設において、環境の保全に配慮した施設整備・運営管理を進めます。	○															管財契約課・各課	

⑪ みんなで考え、行動しよう

